

I. 施設・地域における障害者虐待防止チェックリスト(公開用)

HAPPY-TERRACE

株式会社 高垣幸夢店 ハッピーテラスとうけい神社前教室

公開日：2025/12/20

A 規定・マニュアルやチェックリスト等の整備

01 倫理綱領、行動規範等を定めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

02 倫理綱領、行動規範等について職員への周知徹底ができている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

03 虐待防止マニュアルやチェックリスト等を作成している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

04 虐待防止マニュアルやチェックリスト等について、職員に周知徹底するとともに、活用している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

05 緊急やむを得ない場合の身体拘束等の手続き、方法を明確に定め、職員に徹底している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

06 身体拘束について検討する場を定期的に設けている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

07 緊急やむを得ない場合の身体拘束等について、利用者(家族)に説明を行い、事前に同意を得ている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

08 個別支援計画を作成し、これに基づく適切な支援を実施している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

09 個別支援計画作成会議は、利用者の参加を得て実施している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 見

対 応

③ 職員への意識啓発、研修

10 職員に対して、虐待の防止に関する研修や学習を実施している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

11 日々の支援の質を高めるための知識や技術の向上を目的とした研修を実施している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

12 職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲示している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

13 「職員チェックリスト」の活用を図り、職員の虐待に対する意識や日々のサービス提供等の状況把握に努めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

14 「早期発見チェックリスト」の利用の徹底を図るとともに、発見時の報告、対応等について明確にしている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

◎ 外部からのチェック

15 「福祉サービス第三者評価事業」を活用し、サービスの質の向上等に努めている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

16 「福祉サービス第三者評価事業」を一定の期間ごとに、継続的に受審している。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

17 虐待の防止や権利擁護について継続的に外部の専門家や法人内の他の施設の職員等による評価、チェックを受けている。(第三者評価事業の受審を除く)

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

18 施設・事業所の事業・監査において虐待防止に関わるチェック等を実施している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

19 ボランティアの受入を積極的に行っている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 受け入れる体制は整えているが実績がない。
見

対 引き続き、体制は整えていきます。
応

20 実習生の受入を積極的に行っている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 受け入れる体制は整えているが実績がない。
見

対 引き続き、体制は整えていきます。
応

21 家族、利用希望者の訪問・見学は随時受けている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 申し出に応じて随時対応している。
見

対
応

④ 苦情、虐待事案への対応等の体制の整備

22 虐待防止に関する責任者を定めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



23 虐待防止や権利擁護に関する委員会を施設内に設置している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



24 苦情相談窓口を設置し、利用者等に分かりやすく案内をするとともに、苦情解決責任者等を規定等に定め、利用者からの苦情の解決に努めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



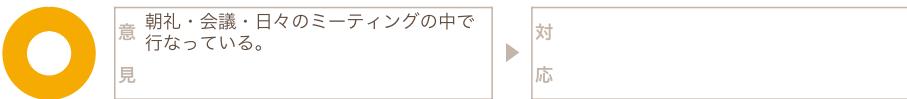
25 苦情相談への対応について、第三者委員を定め、利用者に案内をしている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



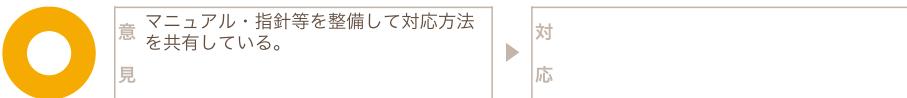
26 職員が支援等に関する悩みを相談することのできる相談体制を整えている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



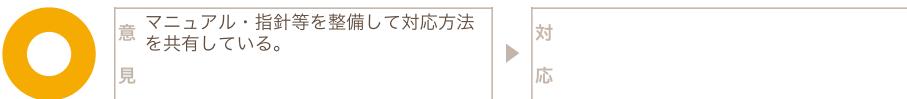
27 施設内での虐待事案の発生時の対応方法等を具体的に文章化している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



28 施設内での虐待事案が発生した場合の再発防止策等を具体的に文章化している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



④ その他

29 施設において利用者の金銭及び、貴重品を預かっている場合、その管理は複数の職員によるチェック体制のもとになされている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

30 施設は、利用者またはその家族の意見や要望を聞く場を設けている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 定期的な面談の機会を設けている。
見

対
応

31 施設経営者・管理者は、職員の意見や要望を聞く場を設けている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意 朝礼・会議・日々のミーティングの中で
見 意見の交換や要望の確認を行なっている。

対
応

32 施設経営者・管理者は、施設職員同士がコミュニケーションを行う機会の確保に配慮や工夫を行っている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

33 利用者の希望や必要に応じて成年後見制度の利用支援を行っている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

34 希望や必要に応じて成年後見制度の活用等について利用者・家族に説明を行っている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

35 利用者・家族、一般市民やオンブズマン等からの情報開示にいつでも応じられる準備をしている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

36 虐待の防止や権利擁護について利用者、家族、関係機関との意見交換の場を設けている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意 現在は行なっていない。
見

対 現在は実施していませんが必要に合わせて検討ていきたいと思います。
応

F 地域における虐待の防止、早期発見・対応

01 障害者(児)やその家族、地域住民等に対し虐待の防止に関する普及・啓発を実施している。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意
見

対
応

02 家族、地域関係者との連携と情報交換を積極的に行い、虐待の可能性のある事案の観察や早期発見に努めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

03 地域における虐待防止において、障害福祉サービス事業者（施設）などの事業者間の連携を図っている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

04 地域における虐待防止について、相談支援事業者、地域自立支援協議会や行政機関等との連携・協力（意見交換等も含む）をしている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

05 虐待事案のみならず、福祉サービスの利用等を含め、相談窓口を設置・広報し、地域住民の相談を受けている。

- はい : 0.0 (0.0%)
- いいえ : 5.0 (100.0%)



意
見

対
応

06 地域の障害者が虐待を受けた場合の積極的な受け入れ（市町村からの依頼があった場合等）を行っている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

07 虐待を受けた障害者・児の受け入れとその支援に関するマニュアル等を一般のマニュアル等とは別に作成している。(虐待を受けた障害者・児への支援)

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

08 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合の相談支援事業者や行政機関等への連絡(通報)について手順等が具体的に文章化している。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

09 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に直接訪問する等の対応を行う努力をしている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応

10 虐待事案の疑いがある場合、もしくは発見した場合に、施設・事業所として迅速かつ一元的な対応が可能となる体制を事前に定めている。

- はい : 5.0 (100.0%)
- いいえ : 0.0 (0.0%)



意
見

対
応